

## 論 説

### 「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」

#### さんフェア埼玉 2021

キャッチコピー：「夢と技術 彩の国から未来へ」

基本方針：「継承」「創造」「希望」

#### 1. はじめに

令和3年10月30日（土）、ウエスタ川越（主会場）、埼玉県立川越総合高等学校（第20回フラワーアレンジメントコンテスト会場）を会場として、全国の専門高校等で学ぶ生徒が日頃の学習成果を発表する機会である「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」が開催された。

埼玉県で全国産業教育フェアが開催されるのは、平成18年度にさいたまスーパーアリーナを主会場として開催して以来、2回目となる。

全国産業教育フェアは、全国の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉の専門学科、総合学科及び特別支援学校で学ぶ生徒による学習成果を多彩な催事によって、産業教育の魅力を発信し、また、学校関係者だけにとどまらず、幅広い参加者が専門高校生等の優れた技術・技能に直接触れ、相互交流を通して、産業教育のすばらしさや大切さを認識するとともに、産業教育が新しい時代に即したものとなるよう、その活性化及び振興を図ることを目的に開催している。平成3年度の千葉県大会以来、都道府県が持ち回りで開催し、本大会で31回目となる。

埼玉大会は、「夢と技術 彩の国から未来へ」のキャッチコピーのもと、全国規模の作品・研究発表をはじめ、研究成果や生徒作品の展示、各種競技大会、学校生産物等のネット販売など、

産業教育の魅力を余すことなく全国に発信するとともに、活みなぎる専門高校等の生徒による取組を、全国の専門高校とインターネットによりつないでオンライン開催された。

#### 2. 開催に関わる新たな取組について

令和2年10月24日（土）に大分県で開催された「第30回全国産業教育フェア大分大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参集型開催とインターネット開催を融合して運営された。本大会に携わった生徒実行委員会をはじめ関係者の皆様には、直前の大きな変更を英断され、コロナ禍で感染対策を十分に配慮したうえで工夫して開催することで新たな「さんフェア」のスタイルを御提案いただいた。

その後も、新型コロナウイルス感染症はさらに感染拡大し、「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」の開催方法について、時間をかけて検討を重ね、大分大会での成果を継承して、埼玉方式として全国に発信するオンラインでの開催を定着させることとした。

「第31回全国産業教育フェア埼玉大会（全体像イメージ図）」は図1の通りである。

大会当日、開・閉会式は来場していただくことができないので、全都道府県参加型としてのライブ配信、発表・コンテスト・競技会についてはオンライン配信、作品展示・販売についてはWeb配信するなど、専門高校に学ぶ生徒

の作品や発表などを通して、日頃の学びの成果を感じていただけたのではないかと推察している。

大会後、令和3年11月13日（土）には、大会当日の様子がダイジェスト版として、テレビ埼玉で放送された。

埼玉大会は、オンライン開催されたことから、令和4年3月末までオンデマンド配信して、専門高校の魅力や生徒の学習成果などを伝えている。「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」のリーフレットを本稿末に掲載したので、御覧いただきたい。

### 3. 主な催事について

#### (1) 総合開会式

オープニングアトラクションとして、埼玉県立秩父農工科学高等学校秩父屋台囃子保存部による秩父屋台囃子の演奏、埼玉県立熊谷商業高等学校バトン部による演舞が行われた。

開会式典では、実行委員長をはじめとする主催者の挨拶、生徒実行委員長の歓迎の言葉、キャッチコピー・ポスター原画・ロゴ・イラストの表彰などが行われた。

#### (2) 作品展示

専門高校等で学ぶ全国の高校生が、実習や課題研究等において製作した作品ならびに研究成果を、大会ホームページで配信した。

#### (3) 体験・実演コーナー

各科の特色ある学習内容の実演や体験ができるコーナーだが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、会場での体験プログラムは中止となってしまった。

展示されていた作品については、生徒実行委員によるレポートも行われ、特徴について詳しく伝えられている。

大会ホームページでは、体験展示の紹介動画が掲載されているので、御覧いただきたい。

#### (4) ネット販売

専門高校等で学ぶ高校生の実習において制作した作品、製品、生産物、実習取扱商品等を令和3年10月中旬から11月中旬までネット販売を行った。

#### (5) 作品・研究発表

専門高校等で学ぶ全国の高校生が、学習や実験・実習等で制作した作品、研究の目的・過程及び感想等を、Web会議のアプリケーションを使用して、9校がオンラインでの発表を行った。

工業科では、滋賀県立八幡工業高等学校から、「八幡堀の泥を使った微生物燃料電池～微生物燃料電池はエネルギーインフラと環境浄化の要となるか～」の発表があった。

#### (6) 意見・体験発表

全国の専門高校等で学ぶ高校生が、日頃の学習で学んだことについて、体験や意見をまとめて、Web会議のアプリケーションを使用して、9校がオンラインでの発表を行った。

工業科では、石川県立工業高等学校から、「地元企業・大学等と連携した炭素繊維複合材料」の発表があった。

#### (7) スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業及び地域との協働による高等学校教育改革推進事業（プロフェッショナル型）発表会

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業及び地域との協働による高等学校教育改革推進事業（プロフェッショナル型）の研究指定校で学ぶ生徒による実践内容や事業を通じて学んだ成果等について、Web会議のアプリケーションを使用して、12校がオンラインでの発表を行い、工業科では5校からの発表があった。

##### ア 山梨県立甲府工業高等学校

「[数値制御ロボット技術]を通して「11の資質・能力」を身に付け、地域産業を支え、地方創生を創造する技術者を目指す！」

- イ 栃木県立宇都宮工業高等学校  
「とちぎの共創型実践技術者」の育成について
- ウ 長野県飯田O I D E長姫高等学校  
未来価値を創る玉手箱「地域協創スペシャリスト」育成プログラム
- エ 岐阜県立岐阜工業高等学校  
新たな校風を巻き起こせ！  
岐阜工テクノLABの躍進
- オ 三重県立四日市工業高等学校  
スマートシティと地域活性化の取組

(8) 生徒交流イベント

オンラインを活用した生徒交流イベントを通して、コミュニケーション能力を高めるとともに、次期開催県である青森県の紹介から、開催県である埼玉県との違いを学び、他県の産業に対する興味、関心を高めることを目的として実施された。

(9) ファッションショー

埼玉県立新座総合技術高等学校服飾デザイン科に学ぶ生徒による学習成果の発表である。テーマは、フランス語で「ひとつ」という意味をもつ「UNE」として、その「ひとつ」を、それぞれがもつ個性、特徴、アイデンティティと捉え、様々な表現方法を駆使して表現されていた。

(10) 彩の国商業高校生渋沢栄一シンポジウム

渋沢栄一翁の研究を進めた埼玉県の商業高校生が、その成果を発表するとともに、渋沢翁の功績に造詣が深い大学教授をコーディネータに迎え、シンポジウムを開催した。

(11) 第20回全国高校生フラワーアレンジメントコンテスト

全国の専門高校等で学ぶ生徒が、フラワーデザインに関する知識や技術を活用して、芸術性・創造性を互いに高め合うとともに、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質と能力を育成することを目的として、指定花材

と花器を使用し、各校でフラワーアレンジメント作品を製作した。選手は、全日程テレビ会議ツールを使用したオンラインで参加した。

(12) 第29回全国高等学校ロボット競技大会埼玉大会

今回の大会では、次の3点を審査資料として提出し、一次審査、二次審査を行い、二次審査で優秀賞を受賞した3チームが「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」において、オンライン上でプレゼンテーションを行い、最優秀賞を決定した。

① 完成度確認用動画

ロボットの完成度を確認するための動画を、1台のカメラで競技開始から終了までをノーカットで撮影し、3分程度にまとめる。

② レポート

「競技規則」に則り、課題を解決するための重要な技術的ポイントや新鮮な発想で工夫を凝らしたところ、想像力を発揮したところなどをレポートとしてまとめる。

③ プレゼンテーション動画

「競技規則」に則り、課題を解決するための重要な技術的ポイントや新鮮な発想で工夫を凝らしたところ、想像力を発揮したところなどをプレゼンテーション動画としてまとめる。

厳正な審査により、最優秀賞（文部科学大臣賞）は大分県立鶴崎工業高等学校、優秀賞・技術奨励賞（経済産業大臣賞）は福岡県立八女工業高等学校の元に、栄冠が輝いた。

(13) 第41回高校生プログラミングコンテスト

全国の工業高校に学ぶ生徒に、創造力を発揮した新鮮な発想でのプログラミングの作成を通して、作る喜びや達成感、ものづくりへの興味関心を高めさせるとともに、次世代を担うスペシャリストとして資質を向上させることを趣旨として、クライアント同士が対戦する競技を実

施した。

(14) 全国商業高校生リテールマーケティング・コンテスト

商業高校や総合学科高校において商業を学ぶ生徒が、マーケティング分野を中心とした商業教育を通じて得た知識・技術を、社会・経済生活に生かす実践的な知識・技術へと進化させることを目的に実施した。

(15) 全国高校生クッキングコンテスト

近年“SDGs”など持続可能な社会の実現を目指す取組が注目されているなかで、全国の高校生がこれまでに家庭科で学習した知識と技術を生かし、「チャレンジ！フードロス 未来につなぐワンプレートランチ」を創作する機会を設けた。開催地の川越市特産のさつまいもと、参加者の郷土の特産品を生かした昼食を創作することを通し、環境や消費に関心を高め、消費者市民社会の一員であることを自覚させる。そして、未来を担う職業人として求められる調理技術の向上及び問題解決能力や社会へ生かそうとする人間性を育成することを趣旨に実施された。

(16) 全国高校生介護福祉研究発表会

福祉を学ぶ高校生が、福祉に関する確かな知識、技術及び態度に裏付けられた思考力、判断力、表現力を養うことを目的として実施された。

(17) 総合閉会式

閉会式典では、埼玉県教育委員会からの挨拶の後、生徒実行委員長から大会の引継ぎメッセージを送り、青森県の生徒実行委員会にさんフェアのバトンをつなぎ、閉式宣言とともに閉会となった。

## 4. 結びに

埼玉大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン開催となってしまった。生徒実行委員会は、全てオンライン会議で開催された。現在、企業などではテレワークやオン

ライン会議などが当たり前のように行われている。はじめは、難しいと感じていた意思疎通も、回を重ねるうちにディスカッションや協働作業までもできるようになったと伺った。生徒実行委員会の生徒をはじめとする高校生は、目的を達成するために実社会で行われている企業活動を、疑似的にはあるが体験し、成果を収めたものと推察する。社会に出てから大きく役立つ機会であったとも考える。

生徒実行委員会の皆さん、2年間、本当にお疲れ様でした。大役を務めあげ、貴重な経験を積むことができたものと信じている。

この経験を通して得られたものを何物にも代えがたい生涯の財産として大切に、これからの我が国の産業界を担う人財になることを期待している。

第32回全国産業教育フェア青森大会は、令和4年10月15日(土)と16日(日)の2日間、青森市を中心に開催される予定であると伺った。青森大会には、全国から多くの専門高校に学ぶ生徒が集うことを願い、また、様々な事情から参会することがかなわない生徒等がオンラインによってつながることも願っている。

「第31回全国産業教育フェア埼玉大会」については、この後、第31回全国産業教育フェア埼玉大会実行委員会事務局からは産業教育振興中央会機関紙「産業と教育」にて、文部科学省初等中等教育局参事官(高校学校担当)付産業教育振興室からは「中等教育資料」など、詳しい報告があると思われるので、そちらも御覧いただきたい。

(埼玉県立熊谷工業高等学校長 持田 雄一)

# 第31回全国産業教育フェア埼玉大会（全体像イメージ図）

## 1 大会前

### ●広報活動

子ども職が関見学デーWEB参加（生徒実行委員）  
 （文部科学省：8月18日及び19日）  
 越谷レイクタウンにて大会PR及び販売（農業）  
 テレ玉「今どき埼玉」でのテレビ放送（10月30日）  
 生徒実行委員会によるラジオ（NACK5・FM東京）・  
 TV等でのCM放送（10月18日以降）  
 ソイッターの開設（9月1日）

### ●ネット販売

生徒の生産加工品、開発商品 等

## 3 大会後

### ●テレビ放送

大会当日のダイジェスト版をテレビ放送（11/13テレビ埼玉）

### ●大会HP

大会当日の様子をオンデマンド配信  
 体験動画・全国作品展示の配信  
 小中学生向け「教材コンテンツ」の配信  
 生徒実行委員会による都道府県紹介（随時）

### ●ネット販売

生徒の生産加工品、開発商品等（11月中旬まで）



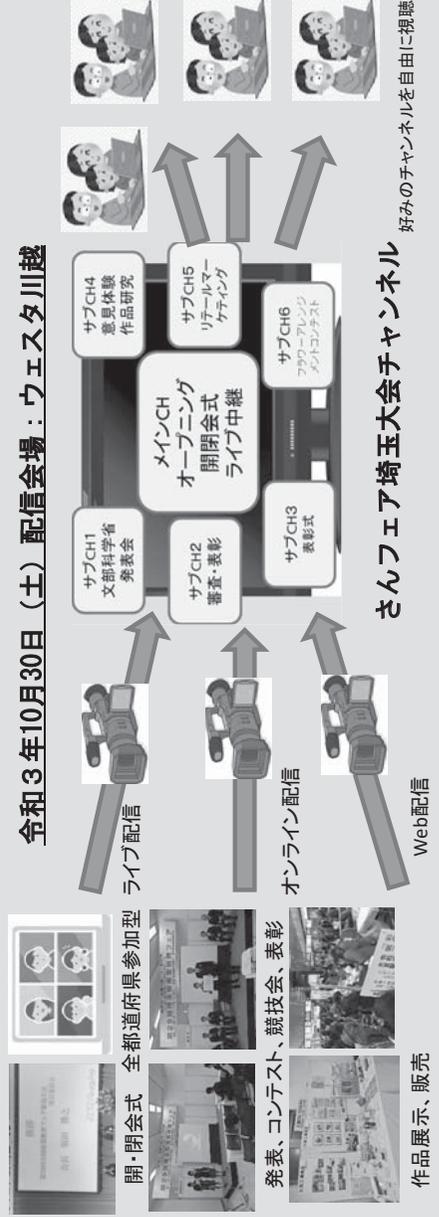
大会HP

## 2 大会当日

### ●大会当日のスペシャルゲスト

三浦一馬氏によるメッセージ及び演奏（開会式）、マザーハウス 山口絵理子氏（講演）  
 Google ミラー氏（生徒交流イベント）

## 令和3年10月30日（土）配信会場：ウエスタ川越



好みのチャンネルを自由に視聴

図1 第31回全国産業教育フェア埼玉大会（全体像イメージ図）

第31回全国産業教育フェア埼玉大会

# さんぷニア埼玉2021

## 夢と技術 彩の国から未来へ

令和3年  
**10月30日**  
オンライン開催

特設サイト●配信期間  
令和3年10月中旬  
令和4年3月末日

配信会場●ウェスタ川越(メイン会場)  
埼玉県立川越総合高等学校  
さんぷニア埼玉



[共催]埼玉県立川越工業高等学校、埼玉県立川越商業高等学校、埼玉県立川越高等学校、埼玉県立川越女子高等学校、埼玉県立川越総合高等学校、埼玉県立川越特別支援学校、埼玉県立川越特別支援学校、埼玉県立川越特別支援学校

[協賛]埼玉県立川越工業高等学校、埼玉県立川越商業高等学校、埼玉県立川越高等学校、埼玉県立川越女子高等学校、埼玉県立川越総合高等学校、埼玉県立川越特別支援学校、埼玉県立川越特別支援学校、埼玉県立川越特別支援学校

[主催]第31回全国産業教育フェア埼玉大会実行委員会、文部科学省、埼玉県、埼玉県教育委員会、公立埼玉県教育振興中央会、全国産業教育協会連絡協議会、埼玉県教育委員会

[共催]川越市、川越市教育委員会

[問合せ先]〒330-8301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号  
第31回全国産業教育フェア埼玉大会実行委員会事務局(埼玉県教育振興中央会事務局内) TEL:048-680-6769 FAX:048-630-4859

### 第31回全国産業教育フェア埼玉大会 開催日程

会場	9時	10時	10時30分	11時	13時	14時	15時	30分
大会ホール	入場券配布	入場券配布	入場券配布(準備)	開演				入場券配布
大会ホール(1F)	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布
大会ホール(2F)	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布
大会ホール(3F)	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布
大会ホール(4F)	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布
大会ホール(5F)	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布	入場券配布

※開演内容や会場につきましては、都合により変更になる場合があります。

※一般来場はございませんのでご注意ください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。

※特設サイト(埼玉県教育委員会)から入場券をダウンロードしてください。



主催:埼玉県教育委員会